

# 楷

第五二号

岡山大学  
附属図書館報  
OKAYAMA UNIVERSITY  
LIBRARY BULLETIN

KAI  
No.52  
2011  
APRIL



<写真>

志やぐほ

河原ニ多シ葉艾ニ似テ強シ  
葉ニ筋アリ莖ノ高サニ尺  
許花落テ後シベシヤグマ如シ

「備前国備中国之内領内産物絵図帳」より（岡山大学附属図書館池田家文庫所蔵）

— 目 次 —

●新入生特集記事.....	p. 2
●附属図書館利用者（学生）アンケートについて.....	p. 6
●マスカット .....	p. 8
植物研企画展示、平成 22 年度池田家文庫絵図展報告、ほか	
●会議・研修・編集委員会から .....	p.12

## 新入生特集号

大学の図書館は広くて、たくさんの図書や雑誌があります。新入生のみなさんにぜひ図書館を使っていたきたい

と思いますので、簡単に図書館のご案内をしていきます。

岡山大学附属図書館は3カ所あります。津島キャンパスの中央図書館、鹿田キャンパスの鹿田分館、倉敷キャンパスの資源植物科学研究所分館（以下、植物研分館）が岡大の図書館です。各図書館で利用ルールが少し違うこともありますが、基本的な使い方やどんな施設があるのかをこの機会に知って、ぜひ使ってくださいね。

### 【図書館に入ってみよう】

#### <中央図書館>

図書館に入る時は学生証を用意しましょう。入館ゲートの手前の「でっぱり」にかざしてみると「ピッ」と音がしてゲートが開きます。



急いで通るとゲートが開かないこともあります。あせらず急がず、一人ずつゆっくり通ってください。あまりゆっくりしているとゲートがしまってしまうことも。学生証を忘れた時はカウンターで「学生証忘れました」と声をかけて、入館表に学部と学生番号を書いてください。

#### <鹿田分館>

開館時間中はそのままバーを押して入ってください。閉館時間中に入館する時は「鹿田分館24時間利用について」を読んでもください。

#### <植物研分館>

入り口で靴を履き替えてください。カバン等の持ち込みはできません。

### 【図書館資料を借りてみよう】

学生証と借りたい本を持ってカウンターで貸出手続きをしましょう。

#### <中央図書館>

	学部学生	大学院生
冊数	10冊	15冊
期間	図書：2週間	雑誌：3日間

#### <鹿田分館>

	学部学生	大学院生
冊数	5冊	5冊
期間	図書・製本雑誌：1週間 未製本雑誌：1日	

※植物研分館では貸出ができません

### 【図書館の本はどう並んでいるの?】

図書は請求記号と呼ばれる番号順（本の背表紙に番号が書いたシールが貼ってあります。そこに書かれた番号が請求記号です）、雑誌はタイトルの五十音（またはアルファベット）順に並んでいます。雑誌のタイトルはOPACで正式な名称を確認してから棚に探しに行きましょう。（OPACの使い方は「岡山大学蔵書検索システム（OPAC）の使い方」リーフレットを見てください）文系の古い雑誌は置いてある場所が違うので注意が必要です。

### 【本の他には図書館の中には何があるの?】

#### ●教育用PC



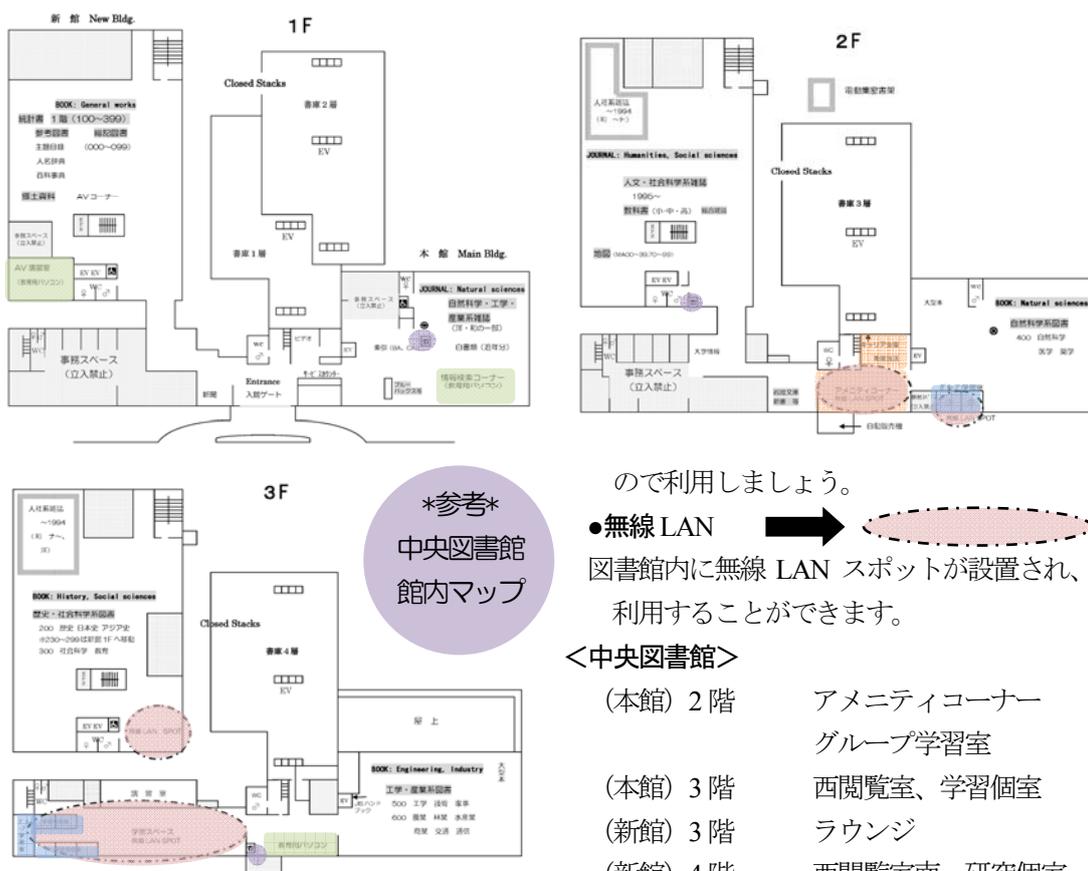
図書館には履修登録・レポート作成などに利用できる教育用パソコンがあります。

#### <中央図書館>

- ・ 本館1階 30台 / 3階10台
- ・ 新館1階 42台

#### <鹿田分館>

- ・ 2階リサーチフロア 10台
- ・ 3階医学部情報実習室 130台



ので利用しましょう。

- 無線 LAN  図書館内に無線 LAN スポットが設置され、利用することができます。

<中央図書館>

- (本館) 2階 アメニティコーナー  
グループ学習室
- (本館) 3階 西閲覧室、学習個室
- (新館) 3階 ラウンジ
- (新館) 4階 西閲覧室南、研究個室、共同研究室

<鹿田分館>

1階閲覧室、2階閲覧室

<植物研分館>

2階閲覧室、3階閲覧室

詳細は情報統括センターのホームページで確認してください。

●アメニティコーナー (※中央図書館のみ)



図書館では資料保護のため、館内での飲食や飲食物の持ち込みをお断りしています。が、アメニティコーナーは、図書資料を使って討議しながらの学習スペース、かつ喉をうるおしながらの学習スペースとして設置されました。時計塔の中に自動販売機もあります。このコーナーも食べ物は禁止です。

●学習用個室 (※中央図書館のみ)



友達と相談しながら勉強したい、そんな時には学習個室・グループ学習室を使ってみましょう。5~10人で利用できる部屋がありま

これらのパソコンを使う時は、入学式の日  
に配布された岡大 ID が必要です。ID&PW  
が分からない時は津島キャンパスの学生は  
マスカットユニオン北側の情報統括セン  
ターへ。鹿田キャンパスの学生は各教務担  
当へ。学生証をもっていくと ID&PW を教  
えてくれます (8:30~17:15)。電話では  
教えてくれないので直接行きましょう。教  
育用 PC から印刷できる枚数は限られてい  
ます。あと何枚印刷できるかは PC で確認  
できるので、注意して印刷しましょう。印  
刷用紙は自分で用意します。ルーズリーフ  
などに印刷しようとするとう紙が詰まっ  
てしまいます。必ずコピー用紙の定形  
(A4,A3,B4,B5 等) を使用してください。  
イヤフォンを用意すると館内の DVD の視  
聴ができます。公務員講座の DVD (図書館  
資料ではありません) で利用している先輩  
たちもたくさんいます。一般教育棟・情報  
統括センター・各学部情報実習室にもある

す。貸出カウンターに「〇〇人で学習室を使いたい」と声をかけてください。学生証と鍵の交換で4時間まで学習室を借りることができます。学習室の中も図書館の中なので飲食は禁止です。防音ではないので、周りの迷惑にならないよう声の大きさには注意しましょう。学生証を出して鍵を借りた人＝学習室の使用責任者です。必ず学習室にいてください。図書館から外に出る時は責任者交代＝学習室にいる人と学生証を交代してください。用事があれば利用中に途中退出（1時間以内）することもできますが、鍵の持ち出しはできません。鍵をカウンターに預けましょう。鍵を紛失した場合は弁償です。

●携帯電話 BOX（※中央図書館のみ）



図書館の中では、携帯電話の通話は周囲の迷惑になるのでできません。ただし、「緊急の電話がかかってきた」時には携帯電話BOXへ。新館 2F 東閲覧室南、本館 3F 中央、本館 1F 東閲覧室の

3 か所に設置しています。防音ではないので小さな声で利用してください。電話をかけたい時は図書館の外に出ましょう。



本館 1F 東閲覧室

【他にはどんなサービスを受けられるの?】

◎レファレンスと ILL（アイエルエル）

みなさんが資料を探したり、図書館を利用したりするお手伝いをします。図書館の利用方法の問い合わせや、データベースの使い方のレクチャー、他大学の図書館を利用したい場合の相談受付など分からないことがあれば

気軽に相談してください。また、岡大が所蔵していない図書を他の図書館から借りたり、所蔵していない雑誌から記事論文の複写取寄せ（通称：ILL）ができたりします。それぞれの申込用紙に必要事項を記入して申し込んでください。

◎24 時間利用（※鹿田分館のみ）

医学部・歯学部の学生は鹿田分館の 24 時間利用が可能です。ただし、注意事項があるので気をつけましょう。

- ・学生証がないと出入りできません
- ・資料の貸出はできません（閲覧とコピーのみ）
- ・館内整理日は 1-2 階が利用できません

◎MyLibrary（マイライブラリ）

図書館ホームページの「Web リクエスト」から利用できる学生の図書館 Web サービスです。使ってみるといろいろ便利。今後もサービスを追加していく予定です。

▲借りたい図書がいつも貸出中◎

そんなあなたの強い味方です！

「予約（中央図書館配架資料のみ）」

→返却されたら図書館からのお知らせが届き、カウンターで取置きします。

「予約したけど要らなくなった」

→そんな時にはすかさずキャンセル。あなたが予約した図書を利用したくて待っている人がいるかもしれません。

分館配架資料を予約したい時はカウンターにお申し込みください。

▲いま何の本借りてたっけ？

そんなあなたは「貸出状況照会」を使いましょう。返却期限も確認できます。

▲借りていた図書がまだ読んでない！

もう少し借りられないかな？

そんなあなたは「貸出延長」図書館に行かなくても延長ができます（できない資料もありますので、ご確認ください）

▲学外から資料を取り寄せたい（校費のみ）

指導教員の理解を得てください。ILL の申し込みができます。

◎日本語の DB (データベース) が使えます  
授業や研究などで先行研究論文を探す必要が出てきたときの味方です。岡大内の PC からであればいつでも使えます。新入生のみなさんはまず日本語 DB で使い方に慣れてみましょう。

**CiNi i [サイニィ]** : 国内最大級の日本語論文 DB。探すことのできる論文は 1946 年 (自然科学分野は 1975) 年以降です。

**JapanKnowledge** : 週刊エコノミストや新編日本古典文学全集などを収録しているので、PC で読めちゃう。辞書事典類も豊富に入っています。

**聞蔵 [キクゾウ]** : 朝日新聞の DB。1945 年以降を収録。AERA 創刊号から、週刊朝日ニュース面の 2000 年 4 月以降も検索可能。自分の誕生日の新聞を調べてみると楽しいかも？

**読売新聞** : 明治 7 年～昭和 55 年までの読売新聞紙面 DB。こちらのみ図書館内での利用のみ、申込が必要になります。使いたい時は気軽にカウンターに声をかけてください。

**メディカルオンライン** : 医学関連分野の医学文献 DB。収録年は雑誌によって違いますが、古いもので 1940 年代から収録されているものもあります。

**医中誌 [イチユウシ]** : 医学分野に特化した国内文献 DB。1983 年以降のデータを収録しています。

◎普通の小説ってないの？

大学図書館ってむずかしい本しかないの？

そんなことはありません。いわゆる「普通の」



新館 4F [913. 6] の棚

小説もありますよ。新館 4F に行ってみましょう。[請求記号]が[913]のあたりにみなさんによく読まれる本が置いてあります。ぜひ足を運んでみてください。

◎県立図書館の本を受け取ろう！

まずは岡山県立図書館で利用者登録をしましょう。インターネット予約で「受渡館」を「岡山大学附属図書館」に指定すると県立図書館に行かなくても資料の受取&返却ができます。大学図書館では専門書、公共図書館では読み物という使い分けもできます。受取は中央図書館貸出カウンターへどうぞ。

◎勉強に必要な本がない...

読みたい本があるけど岡大の図書館にない。そんな時には「学生希望図書購入依頼票」に書いて申し込みましょう。早いものは 1 週間利用できます。要望があれば入荷の連絡もしています。用紙はカウンターや掲示板に。ホームページからダウンロードすることもできます。

「図書館に置く本を自分で選ぼう！」というブックハンティングというイベントもおこなっています。こちらは岡大の学生なら誰でも応募可能です。募集は図書館内のチラシとサイトでおこないますので、時々チェックしてくださいね。ご参加お待ちしております！ちなみに、昨年の様子については 11 ページをチェック！

### 【図書館で何かイベントは？】

1 つ上にも書いている「ブックハンティング」の他に、「学生館長懇談会」という会を開いています。学生のみなさんから直接意見を聞き、図書館をよりよくするための会です。ありがたいことに、参加者のみなさんからは毎回たくさんのご意見をいただいています。図書館としてすぐに対応できることがあればできるだけ柔軟に対応を検討します。「あなたの声を図書館に届けよう」「図書館をもっと便利に」みなさんのご参加をお待ちしています。

## 附属図書館利用者（学生）アンケートについて

岡山大学附属図書館の主たる利用者である学生の意見や要望を図書館の運営に反映するため、実施した学生アンケートの概要を報告します。

実施期間 : 平成22年11月1日～12月24日

実施方法 : 授業での配布・回収方式と Web 方式

回答数 : 総計 2,858 名

利用の動向 :

- ・ (津島 33%、鹿田 38%) の学生は「週に一度以上は図書館を利用している」
- ・ (津島 25%、鹿田 20%) の学生は「ほとんど利用しない」との回答があった。
- ・ ほとんど利用しない理由は多い順に「インターネットの情報で足りている」「必要性を感じていない」「読みたい資料がない」「自分で買う」など

利用目的 :

- ・ 「学習用の資料の利用」…63% 「レポート・論文作成」…53% 半数以上が、授業関連資料の利用・論文作成のために利用。
- ・ 「授業の予習・復習など自習」…34% 1/3 が自習を目的として利用。
- ・ 以下多い順に「読書用の資料利用」「教育用パソコンの利用」「個室・グループ学習室」「電子資料の利用」
- ・ 「よく利用する資料」は授業との関連資料が多い
- ・ 「もっと充実してほしい資料」は、専門書の希望が多いが、小説や話題の図書のような読書用資料の希望も津島では多く、鹿田でも多少ある。

資料探索と広報

- ・ 67%が蔵書検索 (OPAC) を利用して資料を探すと回答。蔵書検索が定着していることがわかる。2011年3月の時点で全資料の60%しか図書データベースに登録されていないため、データの充実(遡及入力推進)を計画している。
- ・ 図書館からのお知らせ・サービスについては知らないという回答が非常に多く 42%もあった。効果的かつ多様な広報が今後の課題とされる。

図書館サービスについて

- ・ 貸出冊数・期間については「概ね適当」とあるとの回答が多い (学部生 10 冊、大学院生 15 冊 2 週間中央図書館)、鹿田地区では貸出冊数の増 (学部生 2 冊、大学院生 5 冊)・貸出期間延長 (1 週間) への要望が多い。23 年度から鹿田地区で対応の予定 (貸出冊数 5 冊、貸出期間延長可能)。
- ・ 休館日や開館時間に関しては「概ね不満はない」ようだが、もっと開館してほしいという要望は少なからずある。23 年度から一部 (開館日数、時間) 拡大を予定している。

#### 施設への要望

- ・ 一人用机や個室への要望が多い。一人静かに学習する環境が求められている。
- ・ 複数人数で集まって学習できるスペースへの要望もある。施設ゾーニングの明確化が必要。
- ・ 津島地区で特に強いのは書庫利用制限の解除への要望。

#### 利用に際しての要望

- ・ 「個室やグループ学習室の利用時間」「空調の運転時間」「書庫資料の取り出し」「文献複写物の受取時間」などの要望が多い。快適な学習環境の整備が求められている。また、学生の利用形態が多様化しているため時間外の利用サービスの拡充が求められている。

#### 職員の対応

- ・ 「概ね満足」…90%近く 「不満」…10%近く 今後具体的な事例を検証する中で対応していきたい。

#### 学生からの自由意見

- ・ 「館内の冷房温度」や「空調の期間」、「さらなる開館時間の延長」、「小説や読み物の充実」等への意見が多い。22年度は猛暑における冷房の不満が多くみられた

アンケートの結果から図書館の目指す方向として、次のものが示唆される。

- ・ シラバス掲載参考図書、講義関連図書を積極的に収集し、学生の情報活用力を高めるための情報リテラシーを支援するとともに、授業との連携、教員との連携を深め、分野ごとの情報探索道標（パスファインダー）を作成する。
- ・ 多様な学習ができる場としての Learning Commons を創生し、多様で快適な学習環境の整備をはかる。
- ・ 書庫の利用制限の解除や時間外サービスの拡充など、図書館サービスの障壁を取り払うための改善に努める。
- ・ 教員の協力を得て学生への広報を展開する。

# マスカット

## 資源植物科学研究所分館企画展示について

資源植物科学研究所分館では、3月1日(火)～5月14日(土)に、企画展示「四季の花木 貴重書で見る東西の植物画 第二弾」を開催しています。所蔵している貴重図書に広く触れていただくため、昨年度からさまざまな展示を企画していますが、第4回目として、前回に引き続き、植物に関する資料から植物画の展示を企画しました。今回はサクラやバラなどの四季折々の花木を取り上げました。



内容は、写真による記録がなかった時代に、植物の特徴を正確に描写した植物画について、貴重図書の現物展示と合わせて、色鮮やかな植物画の図版を写真パネルで紹介するものです。是非この機会にご来場ください。

## 遡及入力事業

中央図書館では、学内経費(400万円)により、18,000冊の資料を新たにオンライン蔵書検索(OPAC)で公開しました。今回対象としたのは、哲学者・土田杏村等の蔵書を含む個人文庫コレクションです。同コレクションは他大学でも所蔵の少ない貴重な資料を多数含んでいるため、館内閲覧のみのサービスとなります。ご利用については中央図書館カウンターまでお問い合わせください。

## 平成22年度池田家文庫絵図展報告

テーマ：絵図にみる中国四国地方の城下町

期日：11月16日(火)～11月28日(日)

(開催日数：12日間)

会場：岡山市デジタルミュージアム4F 企画展示室

入場者数：1,430名

共同展示参加大学：香川大学、島根大学

記念講演会

テーマ：デジタルマップで甦る城下町

講師：平井松午(徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部)

日時：11月20日(土) 講演会入場者：50名



オープニングセレモニー



展示会場

## 平成22年度「池田家文庫 子ども向け岡山後楽園発見ワークショップ」(冬) 報告

平成22年度第2回目(通算第9回目)の「池田家文庫 子ども向け岡山後楽園発見ワークショップ」を平成22年12月11日(土)に開催いたしました。今回は5名の児童生徒とその家族をあわせて11名でのご参加をいただきました。当日は教育学部学生の企画により進行しました。少人数のため、学生の目が各児童に行き届いており、よい意味でゆったりとしたワークショップを開催できました。



## 平成22年度公開講座報告

毎回多数の応募者があり、抽選の結果、参加して頂けなかった方がいらっしゃいました。天候にも恵まれ、講師の方々の熱のこもったお話に、参加の方には満足して頂けたと思っております。

テーマ：池田家文庫絵図をもって岡山を歩こう 5回シリーズ

第1回 「池田家文庫城下町絵図について(講演会)」(岡山県立図書館共催事業)

日時：平成22年5月29日(土) 10:00~12:00 場所：岡山県立図書館

講師：倉地館長 参加者：73名

\*倉地館長による絵図・岡山城下町についての講演会。会場では、複製絵図の展示等も併せて実施した。

第2回 「絵図をもって岡山城を歩こう」

日時：平成22年6月5日(土) 13:00~15:00 場所：岡山城内

講師：岡山市教育委員会文化財課 乗岡実副専門監 参加者：40名

\*車などが進入しない場所のため、応募全員参加とし当日欠席もなかったことから40名の参加となった。

第3回 「絵図をもって城下町を歩こう」

日時：平成22年9月25日(土) 13:00~15:00 場所：岡山市城周辺

講師：岡山市教育委員会文化財課 乗岡実副専門監 参加者：24名(応募者：54名)

\*岡山城下町(石山公園→天神山→藩学校等)を巡る。特に事故等もなく、参加者の満足度も高かった。

第4回 「絵図をもって岡山後楽園を歩こう」

日時：平成22年10月23日(土) 13:00~15:00 場所：岡山後楽園

講師：岡山県郷土文化財団 万城あき研究員 参加者：20名(応募者：34名)

\*時節柄多くの入園者が多く、通路の狭い所などでは気を遣うことも多いが、無事終了利用者が多いことから拡声器を使わなかったため、若干講師の説明が聞き取りにくいところがあったように感じられる。

第5回 「絵図をもって山陽道を歩こう」

日時：平成22年11月27日(土) 13:00~15:00

場所：

岡山市京橋→中島→新西大寺町→表町商店街→シンフォニービル→柳川交差点→岩田町  
講師：岡山市デジタルミュージアム 猪原千恵学芸員

参加者：17名（応募者：45名）

\*天候に恵まれ、歩くのに調度良い気候だった。時間を1時間程超え、途中で帰られた方も出たが無事終了した。市街地で騒音も多き所だったので拡声器を使ったが、若干講師の説明が聞き取りにくいところがあった。

### 平成22年度文献検索・データベース等講習会開催報告

平成22年度は本学学生・教職員のみなさまを対象に様々な講習会を開催いたしました。平成23年度も引き続き、様々な講習会を開催予定です。ぜひご参加ください。

※鹿田分館につきましては、前期講習会を権51号にて報告しておりますので、今回は後期開催分のみを掲載しています。

<中央図書館>

No.	講習内容	日付	時間	講師	参加人数
1	Web of Science EndNote	6/10 (木)	16:15~17:45	バンダー	17
2	Biological Abstracts	6/14 (月)	10:25~11:55		2
3	Inspec	6/14(月)	12:45~14:15		1
4	Econlit	6/15 (火)	10:25~11:55		3
5	PsycINFO	6/15 (火)	12:45~14:15		6
6	ScienceDirect	6/28 (月)	14:30~16:00		11
7	SpringerLink	6/30 (水)	16:15~17:45		5
8	SciFinder	9/29 (水)	①9:00~10:30 ②10:45~11:15 ③13:15~14:45 ④15:00~16:30		50
9	LexisNexis	10/7 (木)	16:15~17:45		5
合 計					178

会場：新館1階 AV 演習室

<鹿田分館>

No.	データベース名	日付	時間	講師	参加人数
10	CINAHL	9/8 (水)	18:00~19:15	図書館職員	8
11	SciFinder	9/29 (水)	18:00~19:30	バンダー	2
12	PubMed 応用	10/4(月)	18:00~19:15	図書館職員	4
13	医中誌 Web	10/12 (火)	18:00~19:15	図書館職員	4
14	文献検索	10/26 (火)	18:00~18:45	図書館職員	2
合 計					20

会場:鹿田分館3階 情報実習室

## ＜資源植物科学研究所分館＞

No.	データベース名	日付	時間	講師	参加人数
15	Biological Abstracts	6/15 (火)	16:00～17:30	ベンダー	8
16	SciFinder	9/28 (水)	18:00～19:30		2
合 計					10

会場：植物研大会議室

### 平成22年度ブックハンティング報告

昨年、10月から11月にかけて、岡山市内の3つの書店で、学生たちが図書館に置く本を自分で選ぶブックハンティングを開催しました。

中央館では、11月10日の午後に直接店頭で選定し、多くの学生に読んでほしいという気持ちから熱心な選書が行われ、専門書から小説、絵本に至るまで、合計で約230冊が選ばれました。すでに図書館にあった本を除いて発注され、現在、図書館の閲覧室に並んでいます。



鹿田分館では、10月18日から11月30日まで、近隣の医学専門書店2店舗に申込書と受付箱を設置して申し込んでもらう形で実施し、重複を省いた49冊を購入しました。

学生の視点から選ばれた本は、新鮮で人気が高く、多くの利用がされています。ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。

### 教員からの寄贈図書リスト

次の方々から著書をご寄贈いただきました。ありがとうございました。

#### ＜中央図書館＞※教員業績コーナー（本館1階）に配架

田仲洋己 [社会文化科学研究科]

中世前期の歌書と歌人 ——和泉署書院, 2008 (911.14/T)

東辻浩夫 [名誉教授]

プラズマ物理学：基礎物理からプラズマ工学へ ——朝倉書店, 2010 (427.6/T)

矢吹雄平 [社会文化科学研究科]

地域マーケティング論：地域経営の新天地 ——有斐閣, 2010 (675/Y)

蔦尾和宏 [教育学研究科]

新注古事談 ——笠間書院, 2010 (913.47/S)

(敬称略五十音順)

## 会議

### ◆学外

- 22.10.8 平成 22 年度国立大学図書館協会中国四国地区  
協会実務者会議  
(於 鳴門教育大学附属図書館)
- 22.10.14 第 51 回中国四国地区大学図書館研究集会  
(於広島大学学士会館)
- 22.11.12 国立大学図書館協会・中四国地区事務部課長  
会議 (於 鳴門教育大学)
- 22.11.18 日本医学図書館協会中国・四国地区総会  
(於 広島大学)
- 22.12.17 全国遺跡資料リポジトリ・オープンカンファ  
レンス (於 大阪大学)
- 23.1.18 シンポジウム「学術情報流通の改革を目指し  
て4」 (於東京大学/鉄門記念講堂)

### ◆学内

- 22.10.28 平成 22 年度第 3 回附属図書館運営会議
- 22.12.1 平成 22 年度第 3 回附属図書館運営委員会
- 23.1.20 平成 22 年度第 4 回附属図書館運営会議
- 23.1.2 中国四国地区国立大学図書館研究集会
- 23.1.28 中国四国地区国立大学図書館協会事業委員会  
総会
- 23.2.23 平成 22 年度第 4 回附属図書館運営委員会
- 23.3.17 平成 22 年度第 5 回附属図書館運営会議

## 研修

- ・平成 22 年度中国・四国地区国立大学法人等財務会計  
事務研修  
参加者 塩沢 和子、田中 智 (22.10.4)
- ・学術情報リテラシー教育担当者研修  
参加者 中 京子 (10.20)
- ・平成 22 年度科学技術情報研修  
参加者 中 京子 (11.10-12)
- ・学術情報リテラシー教育担当者研修  
参加者 難波 麻紀 (11.16-19)
- ・第 6 回国立大学図書館協会マネジメントセミナー  
参加者 片山 淳、大元 利彦 (6.19)
- ・「文献検索講習：上級編－診療ガイドライン作成のための  
PubMed を学ぶ」  
参加者 山田 智美 (3.7-8)
- ・第 40 回デジタル図書館ワークショップ  
参加者 大園 隼彦 (3.10)

## 編集委員会から

今号では新入生向けに図書館サービスを紹介しました。図書館といえば資料の貸出をイメージする人が多いと思いますが、他にもさまざまなサービスを提供しています。図書館の利用について分からないことはお気軽にカウンターまでお問い合わせください。私たちは皆さんの意見を参考にしながら、より快適な図書館をデザインすることを目標としています。

岡山大学附属図書館報「楷」 No.52 平成 23 年 4 月 1 日

発行人 富田 健市 編集 広報誌編集委員会

岡山大学附属図書館発行 〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目 1-1 電話 086-252-1111

ホームページ URL <http://www.lib.okayama-u.ac.jp/>